



国立大学法人東京農工大学

令和6年度 職員採用案内



農学部本館
(府中キャンパス)



小金井キャンパス東門
(小金井キャンパス)

目次

1. 基本理念
2. 学長ビジョン
3. 数字で見る東京農工大学
4. 東京農工大学の位置
5. キャンパス紹介
6. 事務組織
7. 分野別業務内容
8. 職員の仕事紹介
9. キャリアパス・人事交流
10. 研修制度
11. 勤務条件
12. 第二次試験、採用説明会
13. 求める人材
14. お問い合わせ先

1. 基本理念

使命志向型教育研究—美しい地球持続のための全学的努力として—



東京農工大学は、20世紀の社会と科学技術が顕在化させた「持続発展可能な社会の実現」に向けた課題を正面から受け止め、農学、工学およびその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して、世界の平和と社会や自然環境と調和した科学技術の進展に貢献するとともに、課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念とする。

東京農工大学は、この基本理念を「使命志向型教育研究—美しい地球持続のための全学的努力」(MORE SENSE: Mission Oriented Research and Education giving Synergy in Endeavors toward a Sustainable Earth)と標榜し、自らの存在と役割を明示して、21世紀の人類が直面している課題の解決に真摯に取り組む。

2. 学長ビジョン

地球をまわす世界第一線の研究大学へ

Toward a world-leading research university that "Spins the Earth"
— weaving science and society to create a globally sustainable world

人とかがやく *Flourishing Together*

持続発展可能な社会の実現・「地球をまわそう。」を理念に、農学、工学およびその融合領域における科学的探究を通じ、次の時代のあるべき姿を示し努力する全ての人を尊重し、人の価値を知的に社会的に最大に高める世界第一線の研究大学となることを目指す

In its founding 150 years ago, Tokyo University of Agriculture and Technology laid the foundation for agricultural science and technology to sustainably secure food and to export the products obtained from the sericulture industry, or silk spinning, which was the key industry in Japan at that time. Against this background, we would like to present a vision of Spinning the Earth, which encompasses the history of this research institution as well as our current mission to weave together science and society in order to promote the sustainability of our planet.

- 戦略 1 学生の未来価値を拡張
Promote educational reform to increase students' future potential
- 戦略 2 世界を牽引する新分野・新概念を創成
Create new initiatives and novel concepts that lead the world
- 戦略 3 目指すべき社会の姿を提案・先導
Provide and implement a knowledge-based society embodying how it should be
- 戦略 4 ガバナンスの強化と大学経営の自律化
Strengthen university governance and self-empowered management

3. 数字で見る東京農工大学

総学生数

5,838 (人)

学部生 3,760人
大学院生 2,078人
うち外国人留学生 347人

※令和5年5月1日現在

総敷地面積

9,746,471 (m²)

東京ドーム**208**個分

※令和6年4月1日現在

海外派遣学生数

261 (人)

※令和5年度

QS世界大学ランキング2023
教員当たり被引用数

国内 **第5位**

QSアジア大学ランキング2023
教員当たり論文数

国内 **第1位**

共同研究の実績

教員当たりの民間企業との共同研究実施件数

全国 **1位**

教員当たりの民間企業との共同研究受入金額

全国 **4位**

外部資金比率

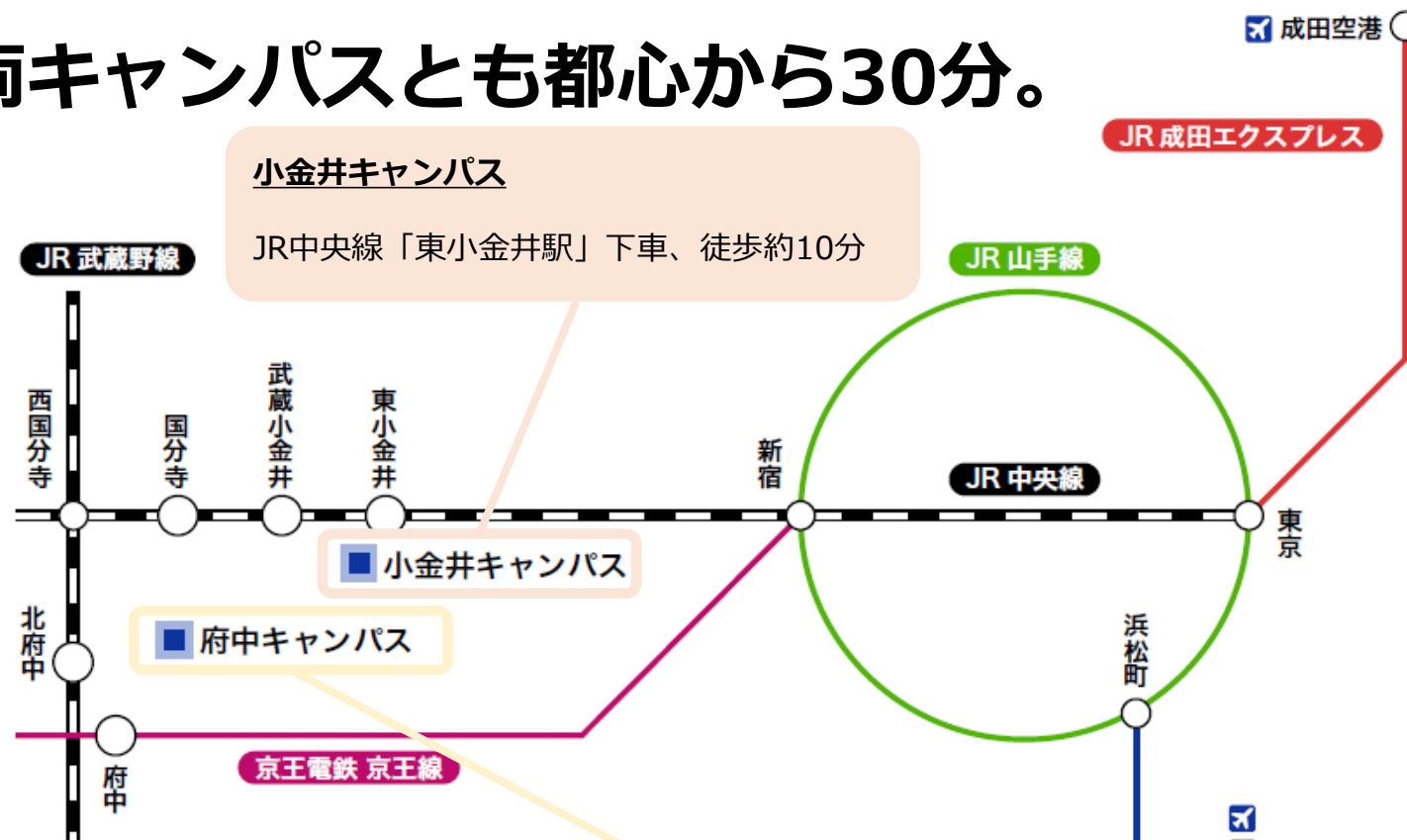
全国 **6位**

※文部科学省『令和3年度 大学等における産学連携等実施状況について』
文部科学省『国立大学法人等の令和3事業年度決算等について』
大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」



4. 東京農工大学の位置

両キャンパスとも都心から30分。



府中キャンパス

JR中央線「国分寺駅」下車、南口2番乗場から「府中駅行バス(明星学苑経由)」約10分「晴見町」バス停下車

京王線「府中駅」下車、北口バス3番乗場から「国分寺駅南口行バス(明星学苑経由)」約7分「晴見町」バス停下車

JR武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約12分

5. キャンパス紹介

府中地区 (府中市晴見町・幸町)



<主な施設>

農学研究院・農学府・農学部、連合農学研究科、グローバル教育院、府中図書館、保健管理センター、遺伝子実験施設、環境安全管理センター、未来価値創造研究教育特区、西東京三大学共同サステナビリティ国際社会実装研究センター、テニユアトラック推進機構、女性未来育成機構、本部（晴見町）

小金井地区 (小金井市中町)

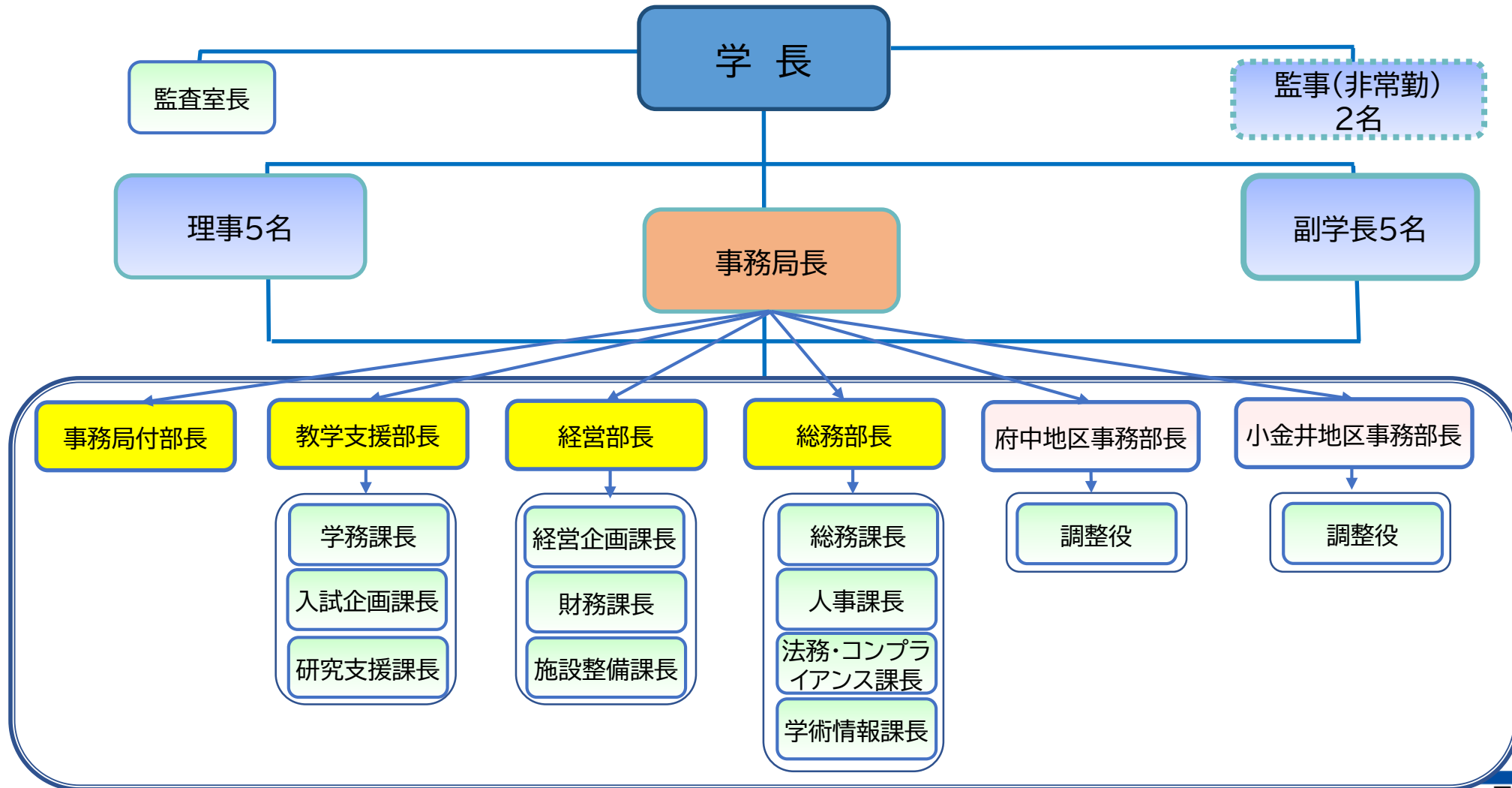


<主な施設>

工学研究院・工学府・工学部、生物システム応用科学府、小金井図書館、先端産学連携研究推進センター、保健管理センター、総合情報メディアセンター、機器分析施設、科学博物館、ディープテック産業開発機構

6. 事務組織

経営を意識した組織体制を目指しています。



7. 分野別業務内容

学生支援系

- 学生の入学から卒業までを学業面・生活面から支える業務
- ・入学試験等の実施
 - ・学籍管理、修学指導、試験や成績処理 奨学金や授業料免除
 - ・学生の健康管理、生活指導、学生生活に係る全般のこと
 - ・学生の就職支援 など

国際交流系

- 海外との学術交流、留学生交流を推進する業務
- ・海外の大学、研究機関との学術交流事業
 - ・外国人研究員・留学生等の受入れ
 - ・学生・教職員の海外派遣 など

研究推進系

- 研究支援及び研究助成についての業務
- ・統括、企画、立案、連絡調整
 - ・外部資金を受け入れる手続き
 - ・学内外の研究支援に関するルールの案内 など

経営企画 ・財務系

- 経営企画及び財務上の計画や管理をする業務
- ・大学戦略、大学評価に関する業務
 - ・予算の策定・執行
 - ・授業料、外部資金等、収入金の出納・管理
 - ・各種物品やサービスの契約購入管理 など

総務・広報 ・人事系

- 組織のマネジメント及び広報活動に関する業務
- ・重要な会議や式典（入学式等）の運営
 - ・組織全体の運営及び調整
 - ・ホームページの管理・運営、マスコミ対応、地域・産業界との連携
 - ・職員の採用、昇任、給与、能力開発、服務、福利厚生 など

8. 職員の仕事紹介①



学生支援系の仕事

ながはま さわ
長濱 佐和

- R2.4 小金井地区事務部会計室
- R4.4 小金井地区事務部学生支援室

●担当している職務、仕事の苦勞について

現在は学生生活係に所属しており、主に奨学金手続きやサークル活動の支援を行っています。職務上、個別対応が必要な案件が発生したり、明確な答えのない問題に直面したり等苦勞することもあります。大学としてどのような支援ができるのか考えつつ、日々業務に励んでいます。

●職場や仕事の魅力

若手職員は短い期間で部署異動があるため、様々な業務を経験することができます。以前は財務系の部署で、教員の研究費管理や契約業務等を行っていました。様々な業務を通し、自身の意外な職務適性を発見したり、多くの知識を身につけたりすることができ、人間的にも成長できたと感じています。

また、様々な研修制度があることも魅力の一つだと思います。これまでは放送大学の受講を通し、自己研鑽に努めてきました。現在は留学生の窓口対応のために英語力を伸ばしたいと思い、研修制度を利用して英会話教室に通っています。

●ワークライフバランスについて

繁忙期はありますが、ワークライフバランスがとりやすい職場だと感じています。入試や行事等で休日出勤の日もありますが、その分の振替休日をいただけますし、休暇も取得しやすいです。職務だけでなく私生活も大切にできる環境は、仕事を続けていくためにも大切な要素であると考えています。

8. 職員の仕事紹介②



研究支援系の仕事

えんどう りょうや
遠藤 凌哉

H31.4 府中地区事務部学生支援室
R4.10 教学支援部研究支援課

●担当している職務について

主に大学の研究戦略に関わる業務を担当しています。近年、男女共同参画の観点から、女性研究者を育成・登用していく動きが強まっています。そのために、大学としてどのような施策・支援ができるか、先生方と一緒に取り組んでいます。

また、他機関との包括的な連携を行う際には、締結のための協定書を作成し、締結式や記者会見の準備等、様々な調整を行っています。

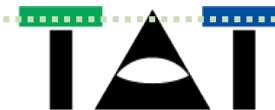
企画立案のための打ち合わせや、補助金獲得のための調書作成といった幅広い業務を行うこととなりますが、それらを通じて、大学の発展に貢献していると実感することができます。

●勤務経験のなかでの成長

介護や育児の支援が必要な先生や、日本語のサポートが必要な外国人の先生など、業務を通じて様々な人々と関わりがあります。そういった背景を理解し、ニーズに合った取り組みを考えていくことで、多様性の求められる社会で生きていくためのスキルアップに繋がっています。

●ワークライフバランスについて

仕事終わりの時間を使って、週1で英会話教室に通っています。時間単位で休暇が取れるので、平日でも趣味のスポーツ観戦に行くことができます。突発的な業務で帰宅が遅くなることもありますが、比較的プライベートと仕事との両立ができている環境だと思っています。



8. 職員の仕事紹介③



経営企画系の仕事

なかのめ さき
中目 早樹

～H30.9 民間企業等
H30.10 府中地区事務部学生支援室
R3.11 総務部企画課
R5.7 経営部財務課

●**担当している職務、仕事の苦勞**（※）R5.6執筆時の担当職務
国立大学で6年毎に定める中期目標・中期計画の進捗状況のとりまとめや、教育や研究、業務運営等に係るデータの収集、外部の評価機関によって実施される認証評価の受審に向けた準備・対応等を行っています。

大学全体の状況を取りまとめる業務のため、各部局の現状を把握するためにも、アンテナを高く張り積極的に情報を収集するよう日々心がけています。まだまだ学ぶべきことが沢山あり勉強の毎日ですが、やりがいを感じるとともにより良い大学づくりに貢献したいです。

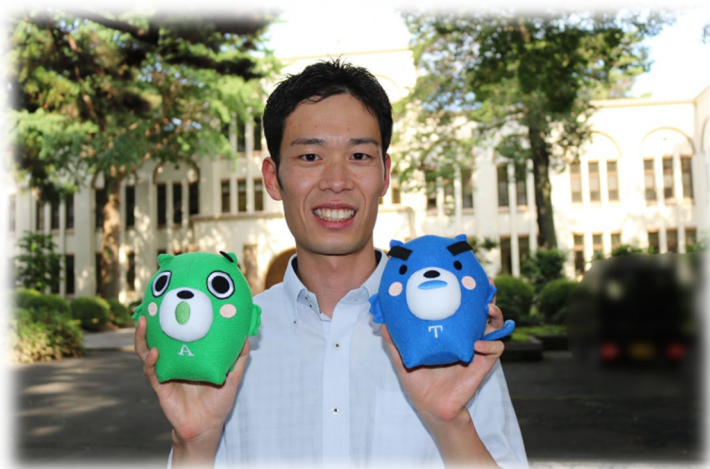
●職場や仕事の魅力

若手職員は3年程度で人事異動があるため、若手のうちに大学職員の業務を幅広く経験できることが魅力です。私は以前教務係で、大学院入試・大学院生の修了に係る手続き・留学生の受入等の業務を担当していました。現在の業務と比較すると、内容もやり取りをする相手も大きく変わりましたが、教務係で培った経験と知識が現在の業務に活かされています。また、複数の部署を経験することで、大学の現状や課題を多角的に考えるようになったと感じます。

●ワークライフバランスについて

繁忙期に残業をすることもあります。オンとオフのメリハリをつけるためにもスケジュールを調整して休暇を取り、自分の時間や友人・家族との時間に充てるようにしています。私は毎年休暇を使って旅行に行っていますが、そのことが日々の業務のモチベーションに繋がっています。

8. 職員の仕事紹介④



財務系の仕事

おのうえ さとし
尾上 智

～R2.3 民間企業等
R2.4 府中地区事務部総務室
R5.4 経営部財務課

●担当している職務、仕事の苦勞

学内での予算配分業務を主に担当しています。予算総括係では、学内の予算管理・集計作業を通じて学内全体の取り組み、与えられたミッションに関わることができます。また、大学の予算は種類・用途が多岐にわたっております。これらの取りまとめ作業には苦勞しましたが、やり切ったときにはとても達成感がありました。

●職場や仕事の魅力

3月まで勤務していた府中地区事務部総務室では、各種手続き等で教員や学生と接することが多くありました。業務を進めていく中で、卒業する学生さんをご挨拶に来てくれたことや、先生方から食事にお誘いいただくことがありました。仕事以外の面でも人とのつながりを感じることができ、モチベーションになっています。

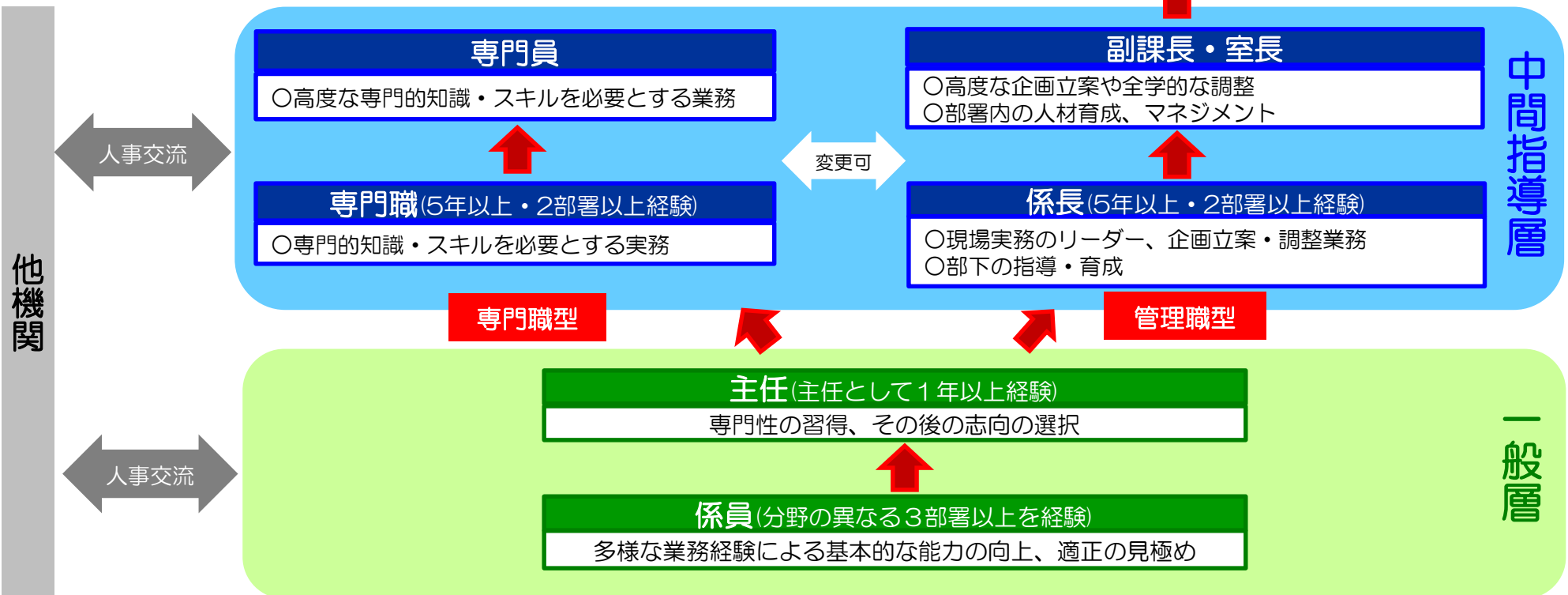
●仕事の苦勞とやりがい

部署異動があると、新しい用語や仕事を覚える必要があります。私も異動直後は財務系の知識が少なく、苦勞することもありましたが、未経験の業務を経験することで自分の知識を深めることができ、勉強の日々です。

部署異動を重ねていく中で様々な分野の知識を得ることができ、将来的には様々な部署の目線を持って管理職を目指すことも、自分の得意分野で専門職（スペシャリスト）的な職位につくこともできるのも農工大職員の魅力だと思います。

9. キャリアパス・人事交流

採用後は、1～3年毎の人事異動により、様々な業務分野を経験します。一般層から中間指導層に進む段階で、将来のキャリアコース（管理職型、専門職型）を選択します。また、より広い視野と経験を得るため、他機関（文部科学省、国立大学法人等）との人事交流も行います。



10. 研修制度

キャリアパスに応じて様々な研修を用意しています。

階層別研修

- ・一般層（係員、主任）：新任研修、主任研修、中堅研修
- ・中間層（係長・専門職～室長・専門員）：係長研修、副課長・室長研修
- ・管理層（課長、部長、事務局長）：管理職研修、部課長研修

目的別研修

- ・行動規範（全職員）：ハラスメント防止研修、メンタルヘルス研修、人事評価研修
- ・意識改革（全職員）：イノベーション研修
- ・自主参加（係員～係長・専門職）：中堅・若手職員ワークショップ

専門別研修

- ・能力向上（全職員）：PC研修、英語研修、短期海外派遣研修、会計研修
- ・自己啓発（全職員）：放送大学、接遇研修
- ・その他（全職員）：役員等講演会



11. 勤務条件

勤務時間	8:30~17:15 (1日7時間45分・週38時間45分)
休日	土曜日、日曜日 (完全週休2日制)、祝日、年末・年始 (12月29日~1月3日) 創立記念日 (5月31日)
休暇等	年次休暇、特別休暇、病気休暇、育児休業、介護休業等
給与・賞与	初任給: 約18万円~25万円程度 (採用前の経歴で決定します。) 昇給: 原則 年1回 (1月) 賞与: 年2回 (6月、12月)
手当	通勤手当、扶養手当、住居手当、等
福利厚生	健康保険・年金等 (文部科学省共済組合)、労災保険、雇用保険加入、職員宿舎等あり

職場環境の向上

国立大学法人等では、職場環境をより良くするために様々な取り組みをしています。

○男女共同参画推進室の設置 ○安全衛生管理 ○メンタルヘルス対策 ○ハラスメント防止対策等

小金井キャンパス 単身用宿舎(レジデンス農工大)



間取り: 1K (25.00㎡~27.84㎡)
 月額家賃等: 家賃: 52,000~60,000円 (住居手当対象)
 共益費: 2,500円
 設備: システムキッチン、エアコン、オートロック、温水
 洗浄便座、浴室換気乾燥機、クローゼット



12. 第二次試験、採用説明会（予定）

第二次試験

採用人数	○事務 10名
及び採用日	○令和6年9月1日以降の勤務開始が可能な日（新卒者は令和7年4月1日）
選考内容 及び日程	○複数回の面接試験 ○7月下旬から8月上旬
試験会場	○東京農工大学 府中キャンパス 本部管理棟（最終ページ参照）
申し込み方法	○本学ホームページから応募（7月25日応募開始予定。本学指定の履歴書あり）

採用説明会（オンライン）

日時	令和6年7月27日（土）
その他	詳細は 関東甲信越地区国立大学法人等職員採用試験事務室HP

※第二次試験、採用説明会の詳細は、最終ページ記載の本学ホームページに後日掲載予定です。

13. 求める人材

- ・自ら手を上げて仕事に取り組む
- ・これまでとの違いを出したいと考える
- ・人を惹きつけチームを作り上げる
- ・自分の部署、組織を越えて仕事を展開する

(学長ビジョンにおける「イノベーションリーダー」の一例)

このような働き方に魅力を感じることでできる方を求めています



14. お問い合わせ先

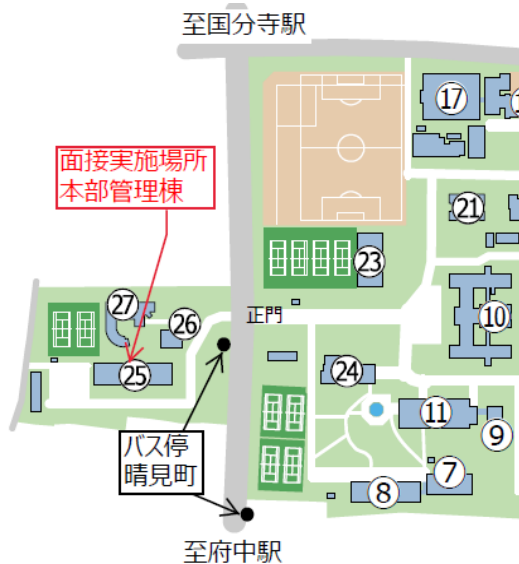
〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1
国立大学法人東京農工大学 総務部人事課任用係

TEL 042-367-5509

メールアドレス saiyo@cc.tuat.ac.jp

職員採用試験情報掲載URL

<https://www.tuat.ac.jp/outline/kyousyoku/shokuinkoubo/saiyouannai/2024.html>



【アクセス】

- JR中央線「国分寺駅」下車、南口2番乗場から「府中駅行バス(明星学苑経由)」約10分「晴見町」バス停下車
- 京王線「府中駅」下車、北口バスターミナル3番乗場から「国分寺駅南口行バス(明星学苑経由)」約7分「晴見町」バス停下車
- JR武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約12分